

## 久留米市のあゆみ【明治】

明治 22 年	久留米市制を施行 内藤新吾初代市長となる 4,262 世帯、24,750 人 国分・野中・東久留米・西久留米四村合併、国分村となる 久留米地方裁判所を設置 水害 久留米 死者 5 人(筑後川三大水害) 九州鉄道久留米博多間(現 JR 九州)が開通
明治 25 年	しまやたび(アサヒコーポレーションおよびブリヂストンの前身)が創業
明治 27 年	筑後義勇団結成、市内の義勇兵 240 人 (日清戦争おこる)
明治 29 年	久留米餅福岡県重要物産に指定
明治 30 年	第 24 旅団司令部開庁、歩兵第 48 連隊を置く 私立久留米簡易商業学校を市立久留米商業学校に改称
明治 31 年	小森野・金島・天建寺・坂口放水路が完成
明治 32 年	久留米商工会議所が創立
明治 36 年	筑後馬車鉄道久留米吉井間が開通する
明治 37 年	西久留米に私立と場を開設 (日露戦争おこる)
明治 38 年	久留米俘虜収容所(ロシア兵)が設置される
明治 40 年	市内に電灯、電話が開通 陸軍 18 師団が久留米に創設される
明治 42 年	筑後軌道国分豆津線が開通
明治 44 年	天皇陛下行幸 陸軍特別大演習久留米にて行われる 京町停車場(現 JR 久留米駅)が整備される 青木繁(洋画家)が死去